

平成 28 年度 第 7 回政策討論会第二分科会要点記録

- 日 時 平成 29 年 1 月 23 日（月） 午後 3 時～ 4 時 7 分
- 場 所 第一委員会室
- 出席者 副座長 池内 矢一
池田 啓子
稲田 悦治
岸田 厚
澤田 和代
松本 妙子
中井 良介
- 欠席者 座長 雪本 清浩
井上 孝三郎

テーマ「地場産業の発展について」

【各座員による討論】

- 様々な意見を出してきましたので、再度、岸和田市産業振興新戦略プランの基本理念「豊かなポテンシャルと地域のつながりを生かした活力ある岸和田を実現」に立ち返りました。
海から山までの自然環境の豊かさを生かして、第一次産業の農産物、海産物そのものをブランド化する。又、加工品や、飲食店の名物メニューの開発を全市的にとりくむ。
行政として、それをコーディネート、販路拡大、宣伝をしていく。
第二次産業においては鉄鋼団地の北海鉄鋼の溶接技術力、日本ラスパートの錆びない釘づくりの現場見学など若い人向けにツアーを組んで、地元企業の素晴らしさを再認識して、誇りに思ってもらえる取り組みをすればどうか。
行政として、中小企業の支援体制（資金、発信、販路）の強化、市内の起業家、規模拡張しようとしている事業者への財政的なバックアップ、情報提供、アドバイスも含めた支援の強化。
道の駅として、愛彩ランドが大阪で第 2 位の得票を得ている。野菜の種類の豊富さは日本一ではないかとネット投票コメントに書かれていた。
「彩誉人参ドレッシング」などの加工品に力を入れて、市としてもテコ入れ

をして、市を挙げて宣伝販売、流通に力を入れるとよいと思う。

- 今度、3月に竹を使ったアート展「きしわだアートプロジェクト 2017」が道の駅愛彩ランドで開催されますが、神於山の竹を生かして、このようなイベントが行われることは、楽しみです。

また、「みなとマルシェ」もグルメ、PRブースなど、岸和田の魅力がいっぱい満喫できそう。

岸和田市産業振興新戦略プラン（改定版）の中に頑張る事業者をとことん応援する、市民が相談しやすい窓口の一本化等ありますが、行政側もしっかり補助していく取り組みも大事なのではないのでしょうか。

- 岸和田市の「地場産業の発展について」考えた時、何を地場産業と位置付けるかが難しく感じた。農業、漁業、サービス業、製造また鉄鋼工業など市内にある産業は多種多様であり、それぞれが独自の発展を遂げており、また、支援の仕方もそれぞれに異なる。

岸和田市産業振興新戦略プランには、それぞれの支援策やあり方が掲載されているが、いかに実効性あるものとするかが大きなカギになると思う。

- 前回申し上げました、市内企業調査について担当課に確認したところ、本市独自の調査は実施していないとの事でした。産業振興新戦略プラン策定にあたり重視する考え方、①岸和田市の特徴を踏まえ、これまで以上に市内産業の連携を強化、②がんばる事業者をとことん応援、③産業支援機関の連携強化により事業者ニーズに対応、と示されているが、肝心要の企業調査をせずして効果的・効率的な連携等が実現できるのか。又、戦略プランにおける戦略2活力強化応援プログラムに示されている基本方針の実施もデータベースなくして実効性に欠けるのではないか。

既に戦略プラン実施後、2年を経過しようとしているが、平成27年度の検証結果はどのようになっているのか。平成28年度については年度途中であるが、検証結果はいつ頃、明確になるのか。又、達成度を数値化する等によって、より可視化できているのか等の検証項目・内容についても公表すべきである。

戦略プラン実施において、『ワーキンググループ』の実績等の活動内容についての検証も必要であり、その結果において、次年度におけるより実効性ある組織の充実に努めるべきである。

付け加えれば産業振興を推進する上での施策の方向性について審議した『産業活性化推進委員会』や、産業支援機関・金融機関の連携等の活用策を考察すべきではないだろうか。

- 岸和田市産業振興新戦略プラン（改定版）策定にあたり、3点を重視するとある中で「がんばる事業者をとことん応援」とあります。

そのことを産業政策課にお尋ねすると、「H28 年度 岸和田中小企業支援制度と実績」について報告をいただいたので発表します。

(※P. 5－6 資料「平成 28 年度 岸和田中小企業支援制度と実績」参照)

- 前回の討論会で、岸和田の産業振興策の一つとして、事業所の実態の把握、そのための事業所訪問をしたらどうかと述べたが、それに関わって大阪市大正区の取り組みを紹介したい。

大正区の工業統計は準備できていないが、大阪市の西、大阪港に面して工場が立ち並び、ものづくりの集積地であることがうかがえる。

区では、「企業支援と地域貢献」をテーマに集中的に議論し、「ものづくりのまちとしての大正区のプライド形成とブランド周知を通じた活性化」を中期目標とし、2013 年から「ものづくりフェスタ」と「オープンファクトリー（工場見学会）」に取り組んでいる。区内には創業 50 年、100 年を超える技術力を有する企業が多数あるが、そのよさがよく知られていない。それで、自社の技術力や優位性に気づき、誇りを持ってもらう、製品のよさを普及する（ブランド周知）、ことを目指した。

その取り組みの根幹となったのが、企業訪問である。「フェスタ」への協力依頼や「工場見学会」への受け入れに、職員 3 人で訪問し面談していった。2013 年に 50 社、2014 年に 36 社、15 年は 15 社で計 106 社を訪問（対象の 25%）。同じ企業に何回も訪問することもあり、区役所職員と企業との信頼関係が生まれ、ネットワークづくりに役立った。

「ものづくりフェスタ」は、企業と役所を中心に実行委員会をつくり、2013 年に第 1 回目を開催。出展 24 社、協賛 13 社、支援機関は 42 だった。2016 年の第 4 回は出展 32 社、協賛 43 社、支援機関 89 社と増えた。市民の間での認知度も 65%となった。次代の経営者や若い従業員の参加、交流も生まれつつある。

「オープンファクトリー」は参加 17 社、協賛 32 社で、11 月の金曜日、土曜日の 2 日間にいっせいに工場を開放し、普段は見られないものづくりの現場を見学できるようにした。昨年から観光スポットを組み合わせる修学旅行向けのコースにもしている。

成果として、新しい取引が成立したり、地元高校生の就職、社内清掃の習慣、などがある。災害時のサポーター登録も増えた。メディアも取り上げてくれている。

【次回に向けて】

平成 29 年 2 月 13 日（月） 午後 1 時～

※ 第 8 回政策討論会では、
過去の討論内容をまとめたもの（報告書案）について、皆様からご意見をいただき、報告書の最終まとめとする。

以上

平成 28 年度 岸和田市中小企業支援制度と実績

平成 29 年 1 月 17 日

産業政策課

1. 無料経営相談会（平成 28 年 10 月～）

①内容：岸和田市と大阪府よろず支援拠点と合同で、平成 28 年 10 月から毎月原則第 1、3 水曜日、岸和田市役所にて中小企業・小規模事業者のための無料経営相談会を実施しています。中小企業診断士が相談に応じます。

●大阪府よろず支援拠点：国が設置した中小企業・小規模事業者のための無料経営相談窓口です。大阪府では公益財団法人大阪産業振興機構が受託しています。

②実績：件数 13 件

2. 岸和田市企業経営支援事業補助金

内容：市内に事業所を有する中小企業で同一事業を 1 年以上行っている事業者に（１）～（４）の補助金を支給。

（１）展示会出展事業補助金

①内容：市内の中小企業者が、販路開拓のために行う市外の展示会への出展について、その費用の一部を補助します（補助対象経費の 2 分の 1、上限 20 万円）。

②実績：件数 13 件、交付決定額合計 1,437,000 円

（２）産学官連携事業補助金

①内容：市内の中小企業者が、新分野への事業進出のために、中小企業者と大学または公的研究機関が連携して行う新商品開発や新技術開発にかかる費用の一部を補助します（補助対象経費の 2 分の 1、上限 10 万円）。

②実績：件数 0 件

（３）産業人材スキルアップ事業補助金（平成 28 年 8 月～）

①内容：市内の中小企業者が、勤務する役員又は従業員に対して実施する以下の 2 種類の研修事業について、その費用の一部を補助します（補助対象経費の 2 分の 1、上限 10 万円）。

- (ア) 研修受講事業：次に掲げる機関が行う経営能力の強化及び技術力の向上を目的とした研修を受講させるときの受講料等の補助。
中小企業大学校関西校、関西職業能力開発促進センター、近畿職業能力開発大学校、大阪府立高等職業技術専門学校
- (イ) 研修開催事業：(ア)に掲げる機関から講師の派遣を受け、経営能力の強化及び技術力の向上を目的とした研修を開催するときの講師派遣料等の補助。

②実績：件数4件、交付決定金額合計78,000円

(4) 合同企業説明会中小企業者等参加事業補助金 (平成28年8月～)

- ①内容：市内の中小企業者が、新たな人材を確保するために、市外で開催される合同企業説明会への出展について、その費用の一部を補助します
(補助対象経費の2分の1、上限20万円)。

②実績：件数0件

3. 岸和田市中小企業サポート融資

- ①内容：市内で事業を営む方が事業に必要な運転資金・設備資金を円滑に調達することができるよう、大阪信用保証協会の保証を付して融資をあっせんしています。一事業者600万円まで、運転・設備資金、年利1.2%
(平成29年1月現在)。

②実績：件数7件、融資決定額23,500,000円

4. 岸和田市企業支援メールマガジン (平成28年12月～)

- ①内容：商工業を営む事業者を対象に、国、府、市、その他各種支援機関の施策情報や、各種セミナー等の開催情報などを掲載した岸和田市企業支援メールマガジンを、原則、月に1回配信しています。

②実績：発行回数2回

5. 創業支援事業補助金 (平成27年6月～)

- ①内容：市内で新たに創業しようとする人に、店舗等の改装工事費を補助します。補助対象経費の2分の1以内で、限度額150万円。平成28年度は予算額に達したため終了。

②実績：件数13件、交付決定金額合計18,414,000円